

報酬付与申立事情説明書

1 報酬を求める対象期間

就職の日
 平成・令和 年 月 日

から

終了の日
 平成・令和 年 月 日

まで

(_____ か月と _____ 日)

2 付加報酬について

- 求めない。
- 後見人等が本人のために特に行った次の行為について付加報酬を求める。
- 監督人が、 本人を代表した又は 同意した次の行為について付加報酬を求める。

(※「本人が得た利益」欄には、税金、費用等を控除し、実質的に確保された額を記載してください。) ※②から⑩の行為を行い付加報酬を求める場合は、資料を添付してください。

- ① 後見等開始時調査事務
- ② 後見制度支援信託、後見制度支援預貯金(資料番号 _____)
 信託等の検討まで。 信託等の利用に至った。
- ③ 訴訟・非訟・家事審判(資料番号 _____)
_____ (本人が得た利益 _____ 万円)
- ④ 調停・訴訟外の示談(資料番号 _____)
_____ (本人が得た利益 _____ 万円)
- ⑤ 遺産分割協議(資料番号 _____)
(※不動産の額は評価証明書の固定資産評価額で計算)
_____ (本人が得た利益 _____ 万円)
- ⑥ 不動産の売却・賃貸借契約解除事務・不動産解体契約締結事務
(※ 当てはまるものに○をしてください。)(資料番号 _____)
売却の場合(本人が得た利益 _____ 万円)
- ⑦ 施設入所契約を行った。(資料番号 _____)
- ⑧ 保険金請求
 示談交渉・訴訟等(資料番号 _____)
_____ (本人が得た利益 _____ 万円)
- 申請手続(資料番号 _____)
- ⑨ 終了時引継事務(資料番号 _____)
 相続人は _____ 人である。 相続人調査中である。
 相続財産管理人選任申立予定である。 成人した本人への財産引継ぎ。
- ⑩ その他 (_____) (資料番号 _____)
 詳細は別紙記載のとおり

3 報酬助成について

- 報酬助成(市区町村 公益信託成年後見助成基金 社会福祉士会)を受ける見込みである。(報酬助成期間 _____ か月, 助成額(月額) _____ 円)
- 報酬助成は受けない。
 助成を必要としない。
 助成を必要とするが、利用することができない。
(理由 _____) 以上